



# 中国漢方通信



妙泉堂薬局

## 未病って？

『病気ではないが、健康でもない状態』

自覚症状は無いが、検査結果に異常がある場合と、  
自覚症状はあるが、検査結果に異常がない場合があります。



一昔前までは、人間の健康状態を表すには？・・・『健康』が『病気』

『病気でなかったら健康で、病気をしたら病院で治せばいい』と考えられてました。

しかし、それでは **病気になるのを待っている状態**

病気をしたら病院で治せるの？・・・簡単に治るとはいえないのが現代

**未病**を具体的にいうと、**病気ではない不調症状**

例えば、**冷え性・頭痛・肩こり・便秘・しびれ・むくみ・肌荒れ・不眠**など  
症状をあげればきりがなくらいにでてきます。

現代ではこういった症状で悩まれる方が多く、**早い段階で生活習慣の改善が必要**だ  
と思われまます。そして、これらの症状の原因は様々ですが、体内で起こることに必  
ず関わり、影響を与えているのが『**血液の循環**』です。

## 血液循環の構造

血液の働きは？・・・**60兆個の細胞に栄養や酸素**  
**を届け、二酸化炭素や老廃物を持って帰ること**

血管の長さ？・・・**約10万km(地球2周半)**

そのうち、**95%以上が毛細血管**

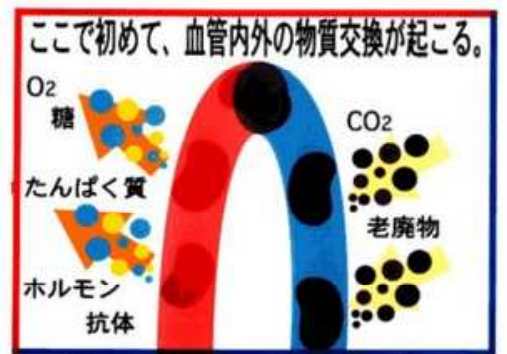
心臓や大動脈のような太い血管は人間の身長と手足  
の往復分しかありません。

では、**太い血管と毛細血管は**

**どちらが大切なのでしょう？**

異常が出て、命に危険が及ぶのはもちろん心臓や太い  
血管ですが、生命活動を維持していく上で、構造上より重要なのは細胞と直接つな  
がっている毛細血管なのです。**細胞へと酸素を届けるためには必ず毛細血管を通ら**  
**なければいけないから**です。

血管は「すみずみ」まで流れなければいけないとよく言われますが、「すみず  
み」とは**毛細血管**のことで、毛細血管の中の血流を『**微小循環**』といい、生命活動  
を維持する上で**一番重視しなければならぬ血流**なのです。



# 微小循環

毛細血管は・・・加齢により減少。40代半ばから急激に減少するといわれています。毛細血管の機能が低下すると・・・

**微小循環が低下→細胞が老化→機能が低下**

慢性病は細胞の変性や機能低下から始まることから、細胞に栄養とガス交換をする場所である毛細血管の重要性は明らかです。

毛細血管は非常に細く、その一番細い部分では赤血球や白血球の直径よりも細くなっています。この部分では**赤血球や白血球はその変形能により変形させて通過するため、血流は悪くなりやすい部分**です。



老化や生活習慣の乱れにより血流が悪くなると、**毛細血管の形は変化**します。血管がゆがんだり、曲がったり、ねじれたり、太くなったりと変形します。それを観察することで、**未病状態**がわかります。



## 体内の毛細血管を、採血無しで簡単に観察できるようになりました。

特殊顕微鏡を使い、利き腕の反対側の薬指で観察します。みえてくるのは表皮の裏側、真皮部分を流れる『毛細血管』微小循環と呼ばれる血管の折り返し点です。



### 特徴

- \* 体表面の血流変化を簡単観察
- \* 無採血の安心チェック
- \* 頭皮やお肌の状態も見れる
- \* 毛細血管は今日の健康を表します

<h3>形</h3> <p>毛細血管の形は「食生活」「運動」「健康」などの生活環境の影響を受け、変化します。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div> <p>きれいな毛細血管</p> </div> <div> <p>変形した毛細血管</p> </div> </div>	<h3>色</h3> <p>毛細血管の色は、状態の変化により、色の濃さも様々に見えます。背景の色も、状況により変化します。</p> <table border="1"> <tr> <th>血管の色</th> <th>背景の色</th> </tr> <tr> <td>濃 薄 無</td> <td>ほぼ白色</td> </tr> </table>	血管の色	背景の色	濃 薄 無	ほぼ白色
血管の色	背景の色				
濃 薄 無	ほぼ白色				
<h3>流</h3> <p>毛細血管内の血流</p> <p>速 遅 滞 無</p> <p>血流が早い場合は赤血球の流れは見えません。</p>	<h3>活</h3> <p>真皮乳頭の見え方で新陳代謝の状態がわかります。</p>				



**血流観察をご希望の方はお気軽にお申し出ください。**